

(事業報告書様式 1)

1 施設概要 (※維持管理水準書 1 ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

公園名	横浜市公園プール グループ 5 川辺公園プール、鶴ヶ峰本町公園プール、 大貫谷公園プール
所在地	川辺公園プール：保土ヶ谷区川辺町 4-4 鶴ヶ峰本町公園プール：旭区鶴ヶ峰本町 1-16-2 大貫谷公園プール：旭区若葉台 4-35
公園面積、公園種別	川辺公園プール：2,735 m ² 鶴ヶ峰本町公園プール：2,604 m ² 大貫谷公園プール：3,322 m ²
主な施設	川辺公園プール：屋外プール 鶴ヶ峰本町公園プール：屋外プール 大貫谷公園プール：屋外プール
特徴	川辺公園プール：25m プール、徒渉プール 鶴ヶ峰本町公園プール：25m プール、徒渉プール 大貫谷公園プール：25m プール、徒渉プール
公園開園日	川辺公園プール：昭和 37 年 鶴ヶ峰本町公園プール：昭和 45 年 大貫谷公園プール：昭和 59 年

2 指定管理者概要

指定管理者名	オーエンスグループ
代表者名	代表団体 株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
所在地	東京都中央区銀座 4-12-15
指定管理期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 22 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

- ・当グループは世代循環型施設を目指した運営を実施しました。子どもたちにとっては「何度も訪れる水の遊び場」として、また保護者にとっては「安心して子どもたちを送り出すことができる公共プール」となるよう、魅力ある事業を展開してまいりました。
- ・人的サービスの充実と厳格な安全管理、快適性の向上が本施設の管理運営には必要と考え、フェイス to フェイスの対応など、きめ細やかなサービスを提供いたしました。
- ・利用者・市民の意見を管理運営に反映し、利用者・市民との良好な関係を構築して地域に根付いた施設づくりに努めました。
- ・公園プールの運営基本方針の「安全・安心・快適な施設づくり」「公共性を保ちながら民間のノウハウを活用」「満足度の高いサービスの提供」、以上の3点を意識し、運営しました。
- ・「安全・安心・快適」に施設を利用していただくために、利用者数に応じた厳格な水面監視体制を整え、より安全にご利用いただける環境を提供します。また、厚生労働省「遊泳用プールの衛生基準」で定められている水質管理基準よりも厳格な自主管理基準を設け、透明度の高い水質保全に努めました。
- ・「公共性を保ちながら民間のノウハウを活用」していくため、ユニバーサルサービス7原則を職員に徹底させ、施設運営を実施してまいりました。指定管理者講習や人権啓発研修などを行い、接遇マナーの向上に努めました。また、これまでのノウハウを活かしたマニュアル策定や日常的な教育訓練を行うなどし、利用者が安全・安心・快適に施設をご利用いただけるよう、危機管理体制を構築に努めました。
- ・「満足度の高いサービスの提供」するため、アンケート BOX の設置、利用者満足度調査を行い、利用者本位の施設づくりを行います。また、英語や中国語での案内表記を行ったり翻訳デバイスを導入したりと、多言語社会に対応できる環境の整備に取組みを実施いたしました。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

- ・本施設に気軽に来場していただけるよう、浮輪やビーチボール等遊具の無料レンタルや、利用者が持参された遊具用の空気入れ、子ども用プールに入ることができない幼児向けビニールプールの設置など、利用者にとって利便性が向上するサービスを提供に努めました。
- ・利用促進につなげるため、ポイントカードや回数券を発行し、複数回施設を利用していただくことで、利用者に還元できる方策に取組みました。また、1日フリーパスを発行し、利用者満足度の向上に努めました。
- ・利用者ニーズを的確に把握するべく、場内への意見箱設置及び第三者機関へのモニタリング調査を依頼し実施いたしました。
- ・開場までに情報を集約・整理し、下記の媒体で告知を行うことで、集客率向上のための情報発信を行いました。
- ・当グループが管理運営を務める公園プールHP上での情報発信を積極的行いました。
- ・施設付近の近隣住民や、近隣の保育園・幼稚園・小学校を利用している親子等をメインターゲットに捉えた施設パンフレットを配布し更なる認知度向上を図りました。

- ・「広報よこはま」などでイベントや運営期間を取り上げていただけるよう、利用者のニーズに合わせた事業情報を提供しました。
- ・地域のラジオ番組によるインタビューを積極的に受け入れることで、紙やWEB媒体のみではなく、新たな媒体を介して新規利用者の拡大に努めました。

市民協働

- ・開場準備期間中に、缶体の塗装剥がれを塗りなおすペイントイベントを実施しました。住民の方と協働で塗装することでより施設に愛着をもっていただくとともに、親子同士や友人同士のコミュニケーション創出の場としても活用します。イベント実施時には、細かなルールやテーマを設けて、公序良俗に反しないよう実施しました。

市民主体の活動の支援、地域人材育成

- ・近隣地域のイベントが開催された際に、トイレや更衣室を開放するなど、地域住民の活動支援を行いました。
- ・地産地消型の運営を目指し、地域住民の積極的雇用を行いました。地域の事情に精通している市民を積極的に雇用することで利用者との長期に亘る信頼関係を構築しました。現在、職員として従事している人材の中には、「ミニミニライフガード誕生！」に参加したことがきっかけとなっている職員もいます。仕事に興味を持ってもらえる事業を継続し、地域人材の育成となる取り組みを実施しました。継続事業として実施した「ペットボトルキャップ回収」では、管理をしている10公園プール合計14.0kg 5,600個回収し、利用者へのSDGs普及に努めました。手帳を掲示いただいた障がい者の方には、入場料金を半額免除してご案内しました。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

- ・利用者への安全確保を第一に捉え、施設・設備の自主点検を行うなど、施設の特性に応じた最適な維持管理業務体制を構築しました。
- ・閉場期間中、月に2回施設巡回点検を実施し、内容については毎月月例点検表を作成し市に報告しました。巡回担当者から異常を発見したと連絡があった際にはその場から写真を送信のうえ責任者が確認し、早急に修繕が必要と判断した箇所は、速やかに横浜市に報告し施設・設備の維持管理、修繕業務を進めました。
- ・開場前及び開場期間中に植栽管理業務の実施と、剪定業者への委託と同時に従業員による除草作業を行いました。

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

公 園 名	月	稼 働 日 数／稼 働 率
川辺公園プール	7 月	19 日／100%
	8 月	28 日／90%
	9 月	1 日／100%
	計	48 日／94%
鶴ヶ峰本町公園プール	7 月	19 日／100%
	8 月	28 日／90%
	9 月	1 日／100%
	計	48 日／94%
大貫谷公園プール	7 月	19 日／100%
	8 月	28 日／90%
	9 月	1 日／100%
	計	48 日／94%

2 令和6年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

川辺公園プール

月別	公園の利用人数	備考
7 月	4,355 人	
8 月	5,549 人	
9 月	42 人	
年間合計	9,946 人	

鶴ヶ峰公園プール

月別	公園の利用人数	備考
7 月	4,236 人	
8 月	4,336 人	
9 月	21 人	
年間合計	8,593 人	

大貫谷公園プール

月別	公園の利用人数	備考
7 月	3,954 人	
8 月	4,839 人	
9 月	42 人	
年間合計	8,835 人	

(事業報告書様式4)

令和6年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2024年7月	川辺 事務所アルミサッシ窓開閉修理	7,920 円	(有)菊池建設
2024年7月	鶴ヶ峰本町公園プール修繕 トイレ汚水配管清掃工事 富田屋管工(株) ￥341,000	341,000 円	富田屋管工(株)
合計		348,920 円	

(事業報告書様式5)

令和6年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰本町公園プール

特になし

大貫谷公園プール

特になし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰公園プール

特になし

大貫谷公園プール

特になし

事件・事故・災害対応報告

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰本町公園プール

事故報告：7月15日～13時 給水管漏水の為、休場→7月15日13時～

漏水箇所修繕完了し営業再開

大貫谷公園プール

特になし

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

川辺公園プール

- ・ 全体的に満足度は高く、継続利用意向は100%と高い結果でした。
- ・ 総合満足度は、「満足」が59.3%、「普通」が39.8%、「不満」は0.9%との結果でした。
- ・ 継続利用意向は、「利用したい」が100%と高い結果でした。
- ・ 利用目的は交流、プールの認知経路は紹介
- ・ 利用目的は、「家族との交流」(31.3%)が最も高く、次いで、「仲間・友人との交流」(25.3%)と高い結果でした。
- ・ 利用頻度は、「週1～2回」(42.5%)が最も高く、次いで、「月1～2回」(18.3%)と高い結果でした。
- ・ 認知経路は、「通りがかり」(35.0%)が最も高く、次いで、「友人・知人の紹介」(30.0%)との結果でした。
- ・ イベントについては「流れるプール」の要望が多くありました。
- ・ 継続利用意向の理由、意見要望のコメントとしては、「安いから」、「近いから」、「楽しかったから」などの
- ・ 施設満足度の満足(合計)、すべての項目で8割超
- ・ 施設満足度の評価において、満足(合計)は、すべての項目で8割超と高い結果でした。
- ・ 評価指標【清潔さ】の項目の中で、更衣室、ロッカー、シャワー室及びトイレでは「不満」の評価が1割程度ありました。
- ・ 評価指標【安心】、【植栽】、【スタッフ】、【催し】ではすべての項目で90%超と特に満足度が高い結果でした。

- イベントについては「流れるプール」の要望が多くありました。
- ・ 継続利用意向の理由、意見要望のコメントとしては、「安いから」、「近いから」、「楽しかったから」などのコメントが多く挙がっておりました。
- ・ 今後開催してほしいイベントについては、「流れるプール」の要望が特に多い結果でした。

鶴ヶ峰公園プール

- ・ 全体的に満足度は高く、継続利用意向は100%と高い結果でした。
- ・ 総合満足度は、「満足」が58.7%、「普通」が41.3%、「不満」は0.0%との結果でした。
- ・ 継続利用意向は、「利用したい」が100.0%と高い結果でした。

- ・ 利用目的は交流、プールの認知経路は紹介
- ・ 利用目的は、「仲間・友人との交流」(29.4%)が最も高く、次いで、「家族との交流」(18.9%)、「体力向上」(16.1%)との結果でした。
- ・ 利用頻度は、「週1～2回」(36.4%)が最も高く、次いで、「月1～2回」(30.9%)が高い結果でした。
- ・ 認知経路は、「友人・知人の紹介」(64.5%)が最も高く、次いで、「通りがかり」(15.5%)が高い結果でした。

- ・ イベントは「流れるプール」、その他の要望としては「ロッカーを新しくしてほしい」との声が多くあがりました。
- ・ 継続利用意向の理由、意見要望のコメントとしては、「安いから」、「近いから」、「楽しかったから」などのコメントのほか、「体力向上のため」という声も多くあがりました。
- ・ 今後、開催してほしい、充実してほしいイベントや催しについては、「流れるプール」の要望が特に多い結果でした。
- ・ その他の意見要望としては、「ロッカーを新しくしてほしい」という声が多くあげられております。

- ・ 施設満足度の満足（合計）、ほぼすべての項目で9割超と高い結果でした。
- ・ 施設満足度の評価において、満足（合計）は、ほぼすべての項目で9～10割との結果でした。
- ・ 評価指標【清潔さ】の項目の中で、更衣室、ロッカー、シャワー室では「不満」の評価が1割程度ありました。
- ・ 評価指標【清潔さ】（プールの水質、トイレの清潔さ）及び【安心】、【利便性】、【スタッフ】、【催し】のすべての項目で100%と特に満足度が高い結果でした。

大貫谷公園プール

- ・ 全体的に満足度は高く、継続利用意向は100%と高い結果でした。
- ・ 総合満足度は、「満足」が68.5%、「普通」が31.5%、「不満」は0.0%との結果でした。。
- ・ 継続利用意向は、「利用したい」が100.0%と高い結果でした。

- ・ 利用目的は交流、プールの認知経路は紹介多い結果でした。
- ・ 利用目的は、「家族との交流」(48.3%)が最も高く、次いで、「健康増進」(9.7%)が高い結果でした。
- ・ 利用頻度は、「週1～2回」(34.0%)が最も高く、次いで、「月1～2回」(25.5%)が高い結果でした。
- ・ 認知経路は、「通りがかり」(32.1%)が最も高く、次いで、「友人・知人の紹介」(26.6%)が高い結果でした。

- ・ 施設満足度の満足(合計)、すべての項目で9割超える結果でした。
- ・ 施設満足度の評価において、満足(合計)は、すべての項目で9割超となっております。
- ・ すべての評価指標の【安心】、【スタッフ】、【植栽】、【催し】すべての項目で100%となっており非常に高い評価となっております。

- ・ 「トイレ」に関する意見要望があげられました
- ・ 継続利用意向の理由、意見要望のコメントとしては、「近いからから」、「子供が楽しく遊べるから」という声が多くあげられております。
- ・ 今後、開催してほしい、充実してほしいイベントや催しについては、「宝さがし」に対する要望があげられております。
- ・ その他、意見・要望では「トイレ」に関する意見要望があげられております。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2024年 7月7日	指定管理者講習	20名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。
2	2024年 7月7日	人権啓発研修	20名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。
3	採用後 随時	CS（顧客満足度）研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に、CS向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。
4	採用後 随時	コンプライアンス（法令遵守）研修	全スタッフ	法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。
	2024年 7月7日 採用後 随時	防犯・防災・緊急時対応研修	全スタッフ	危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AEDの取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。
	2024年 7月7日 採用後 随時	接遇マナー研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。
	2024年 7月7日 採用後 随時	個人情報保護及び情報公開	全スタッフ	全プールを対象に個人情報保護法等の理解とプライバシーマークに基づいた研修を行いました。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
スタンプカードサービス	小学生以下を対象に1回のご利用につき1つスタンプを押印し10回分のスタンプを貯めたら無料券をプレゼントしました。大好評で継続利用の意向を高めることができました。	各プール 多数配布	営業期間中
空気入れの貸出	エアーコンプレッサーを各プールに1台ずつ用意しました。空気を入れる時間を短縮し、利用者に少しでも長くプールを楽しんでいただくことができました。	多数	営業期間中
遊具の貸出	希望される利用者に浮き輪の貸出を行いました。	多数	営業期間中
アヒルと遊ぼう	子ども用プールに設置するビニールプールにアヒルの人形を沢山浮かべるイベントを開催し、多くの利用者に楽しんでいただきました。	多数	7月～9月 毎週土日
ミニミニライフガード誕生！	希望される利用者にライフガードTシャツ・メガホン・監視キャップを身につけていただき、ライフガード体験をしていただきました。	川辺 3名 鶴ヶ峰 9名 大貫 5名	川辺 8月18日 鶴ヶ峰 8月8日 大貫 8月18日
夏の思い出発表会	利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示しました。	多数	営業期間中
無料開放デー	利用者の方々への感謝のため、プールを無料で開放しました。	休場の為未実施	8月30日
特別感謝デー	利用者の方々への感謝のため、1時間分の料金で2時間使用していただきます。	休場の為未実施	8月15日
宝探し (子供プール)	子どもの喜びそうなきれいな石やカラーボール等をプール内に沈めて、拾うイベントを開催しました。遊びの中で水に親しんでいただきました。	川辺 5名 鶴ヶ峰 7名 大貫 20名	川辺 7月28日 鶴ヶ峰 7月31日 大貫 7月28日

宝探し (25Mプール)	25mプールを利用して水底に沈めた石やカラーボールを捕りに行くイベントを実施しました。	川辺 33名 鶴ヶ峰 7名 大貫 76名	川辺 7月28日 鶴ヶ峰 7月31日 大貫 7月28日
流れるプールを作ろう	コロナのため規模を縮小して、少人数で流れるプールをつくりました。一体感が生まれる楽しみを味わっていただきました。	川辺 68名 鶴ヶ峰 123名 大貫 50名	川辺 8月4日 鶴ヶ峰 7月18日 大貫 8月13日
パークプール グラム	来場者が写真を撮りたくなるようなスポットを作成し、SNSを用いた宣伝戦略を行います。撮影用の小物を用意するなどして利用者に楽しんでもらいます。	多数	営業期間中
エコキャップ 活動	環境活動の一環として回収ボックスを配置して、ペットボトルキャップリサイクルに取り組みました。	多数	営業期間中
水中運動会	水中からビニールボールを目標に向かって投げ入れる玉入れ形式のゲームや水中マラソン、ビート板を使ったボール運びゲーム等を行い、運動会に参加しているような気分を味わっていただきます	川辺 25名 鶴ヶ峰 120名 大貫 22名	川辺 8月15日 鶴ヶ峰 8月8日 大貫 7月24日

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

川辺公園プール・鶴ヶ峰公園プール・大貫谷公園プール

有料事業の実施なし

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年 回 数	実 施 月
ろ過機点検	ろ過機整備	ユニ機工(株) (株)アクア プロダクト	168,300 円 35,000 円	2 回 2 回	6 月 9 月
廃棄物処理	廃棄物回収及び 処理	(株)武松商事	357,104 円	随時	
除草・剪定	植栽剪定	(株)クイック ガーデニング	87,500 円	1 回	6 月
プール槽内清掃	函体清掃	(株)スリーウッド	484,000 円	1 回	6 月
水質検査	プール水質検査	(株)シェル商事	122,760 円	2 回	7 月 8 月
利用者満足度 調査	利用者アンケートの実施、 モニタリング結果の作成	ベックス(株)	135,000 円	1 回	8 月
消防設備点検	消防設備点検	東宝防災(株)	50,400 円	2 回	9 月 3 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	26,962,590		26,962,590	26,962,590	0	
利用料金収入	4,500,000		4,500,000	3,501,420	998,580	
自主事業収入	0		0	0	0	
横浜市による運営支援	0	9,000	9,000	9,000	0	横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援9,000円
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	31,462,590	9,000	31,471,590	30,473,010	998,580	

科目	当初予算額	補正額	当初予算額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(A)		(C-D)	
人件費	3,600,000		3,600,000	14,737,256	-11,137,256	
給与・賃金	1,900,000		1,900,000	13,315,485	-11,415,485	
社会保険料	200,000		200,000	268,455	-68,455	
通勤手当	1,500,000		1,500,000	1,153,316	346,684	
福利厚生費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職者給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,700,000		2,700,000	3,431,067	-731,067	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	1,000,000		1,000,000	1,748,881	-748,881	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	148,500	51,500	
通信運搬費	0		0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	400,000		400,000	312,048	87,952	
保険料	150,000		150,000	156,288	-6,288	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	950,000		950,000	1,065,350	-115,350	
手数料	0		0	0	0	
その他事務費	0		0	0	0	
自主事業費	0		0	0	0	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	当初予算額 (A)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
管理費総合計	4,000,000		4,000,000	3,361,189	638,811	
光熱水費合計	0		0	0	0	
光熱水費（電気）	0		0	0	0	
光熱水費（ガス）	0		0	0	0	
光熱水費（水道）	0		0	0	0	
光熱水費（下水道）	0		0	0	0	
清掃費	700,000		700,000	616,000	84,000	
修繕費	1,000,000		1,000,000	400,000	600,000	
機械警備費	0		0	0	0	
施設保全費	2,300,000	0	2,300,000	2,345,189	-45,189	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	100,000		100,000	55,440	44,560	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	300,000		300,000	0	300,000	
その他保全費・ 園地管理費	1,900,000		1,900,000	2,289,749	-389,749	
共益費（合築等の場合）	0		0	0	0	
公租公課	1,998,000		1,998,000	1,853,180	144,820	
公租公課（事務所税）	1,998,000		1,998,000	1,853,180	144,820	
公租公課（消費税）	0		0		0	
公租公課（印紙税）	0		0	0	0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費	1,064,590		1,064,590	0	1,064,590	
事務経費（本部分）	1,064,590		1,064,590	0	1,064,590	
事務経費（当該施設分）	0		0	0	0	
その他経費（当該施設分）	1,100,000		1,100,000	2,289,749	-1,189,749	
支出合計	14,462,590	0	14,462,590	25,672,441	-11,209,851	
差引	17,000,000		17,009,000	4,800,569	12,199,431	
設置管理許可収入合計	50,000		50,000	347,471	-297,471	
設置管理許可支出合計	50,000		50,000	70,000	-20,000	
差引	0		0	277,471	-277,471	

事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組)	各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価を 85%以上取得	毎月責任者会議にて昨年度の反省点から、今年度の運営方法について協議を進めました。 熱中症対策を強化するため、日よけの確保、利用者への注意喚起方法等検討しました。 開場期間前に、責任者副責任者会議を実施し運営方法、利用規則、帳票類の取り扱い方について再確認しました。 外部モニタリング調査の再来希望は川辺が 100%、鶴ヶ峰が 100%、大貫谷が 100%と目標値を上回りました。	◎	準備期間中協議した内容をもとに、開場期間中、安心して、気持ちよく、楽しく利用していただけるよう、運営してまいります。
業務運営 2 (事業計画書様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎ、各公園プール事故件数 0 件を目指します。 公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように人材育成を行います。 施設の運営状況について客観的な評価を	5 月の責任者会議にて、個人情報の取扱いの研修を実施しました。 その後確認テストを行い個人情報に対する知識を定着させました。 6/16(日)鶴ヶ峰本公園プール 6/30(日)菊名池公園プール 責任者に向けた上級救命講習を実施しました。 川辺公園プール 2 名取得 鶴ヶ峰本町公園プール 16 名取得(副責任者 2 名取得) 大貫谷公園プール 2 名取得	○	全体研修の回数を増やし全員が研修を実施できるようにいたします。 プール責任者より各プールにおきましても随時研修を実施いたします。

	<p>いただくために行う 第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）における「職員の応対」の項目について「満足」の評価を80%以上取得</p>	<p>7/7(日)全スタッフを対象に菊名池公園プールにて港北消防署消防員の方に、普通救命講習を実施していただきました。また、プールを使用して監視方法・救助方法・救急隊への引継ぎ方法などシュミレーション訓練を実施して、スタッフのスキルアップに努めました。</p> <p>研修に参加できなかったスタッフに、各プール責任者より随時研修を実施しました。</p> <p>開場期間中、グループ責任者が随時巡回し、必要に応じて責任者、スタッフへ研修を実施しました。</p> <p>開場前に研修を充実させたことで、スタッフ全員が危険に対する認識を高め、リスクを理解し適切な行動をとることができたため、無事故で運営を終えることができました。</p> <p>外部モニタリング調査の職員応対満足度については</p> <p>川辺</p> <p>身だしなみ等 99.1%</p> <p>接遇態度 100%</p> <p>説明の仕方 100%</p> <p>鶴ヶ峰</p> <p>身だしなみ等 100%</p> <p>接遇態度 100%</p> <p>説明の仕方 100%</p>	
--	--	--	--

		<p>大貫谷</p> <p>身だしなみ等 100%</p> <p>接遇態度 100%</p> <p>説明の仕方 100%</p> <p>すべての項目で目標以上の評価をいただきました。</p>		
<p>業務運営3</p> <p>(事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)</p>	<p>自主事業を盛り込むことにより、利用者が更にプールで楽しめる環境を創出します。また、コロナ感染状況を考慮した運営方針の実施に努めます。</p> <p>施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「イベント・催しについて」の項目について「満足」の評価を80%以上取得</p>	<p>新たな自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日焼けマット貸出 ・タイム計測 <p>上記開催に向けて、実施方法について協議、また準備を進めました。</p> <p>開場期間中、イベント実施日を事前に周知し集客率向上を図りました。昨年度からの継続事業に新規事業を加えて、より楽しんでもいただけるプールづくりに努めました。</p> <p>外部モニタリング調査でのイベント満足度については川辺が98.1%、鶴ヶ峰が100%、大貫谷が100%と目標値を上回りました。</p>	○	<p>新たな自主事業を展開し、さらに楽しんでいただける環境を創出し、飽きさせないプールづくりに努めます。</p>
<p>業務運営4</p> <p>(事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)</p>	<p>誰でも不自由なくホームページを閲覧していただけるよう、WEBコンテンツのアクセシビリティはレベルAAを達成基準としスマートフォンからの閲覧にも対応できるようリニューアルします。</p>	<p>運営方法が決まり次第HP上に掲載いたしました。</p> <p>台風の休場案内・施設設備不具合による休場のお知らせを迅速に発信し、利用者の混乱を防ぎました。</p>	○	<p>引き続き、利用者にわかりやすく、正確なご案内を迅速に発信してまいります。</p>

<p>業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<p>地域の消防署と連携をして、消防職員及び消防団の訓練場所としてプールを提供いたします。</p> <p>・地産地消型の運営を目指し、自主事業の「ミニミニライフガード誕生!」を8月に1回開催いたします。</p> <p>閉場中の場合に限る、市との協議も踏まえ、利用者からの要望事項に応じて隣接する公園を用いたお祭りや、イベントの際にトイレや更衣場所としての施設を開放いたします。</p>	<p>鶴ヶ峰本町公園プールにて旭消防署の訓練所としてプールを提供しました。地域保安に努めました。</p> <p>8/18 川辺公園プール ミニミニライフガードイベントを開催しました。(3名参加)</p> <p>8/8 鶴ヶ峰本町公園プール ミニミニライフガードイベントを開催しました。(9名参加)</p> <p>8/18 大貫谷公園プール ミニミニライフガードイベントを開催しました。(5名参加)</p> <p>この度の開催で、地域の子供たちとより深い交流をはかることができました。</p>	◎	<p>引き続き、地域消防団の訓練場や、閉場期間中、地域のイベントのトイレや更衣室場所として積極的に開放いたします。</p>
<p>業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>				
<p>業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<p>開場期間中、「緑をつくる」取組として、施設入口にプランターを設置いたします。また、綱島公園プールにて子どもたちを対象にした水生昆虫救出イベントを開催いたします。</p> <p>ペットボトル回収事業を展開して、循環</p>	<p>開場期間中、「緑をつくる」取組として、施設入口にプランターを設置しました。また、ペットボトルキャップ回収の実施、場内へPOPを掲示してSDGS普及に努めました。10 プール合計 14.0kg 5,600個と</p> <p>昨年度より多く回収することができました。</p> <p>回収したペットボトルキャップは認定 NPO 邦人世界の子どもにワ</p>	○	<p>引き続き自主事業として、環境に配慮した活動を展開し、SDGs 普及に努めてまいります。</p>

	型社会に向けた取組をするとともに、利用者の方へ SDGs の普及に努めます。	クチンを日本委員会(JCV)へ寄付いたしました。		
業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力高める施設保全・管理)	プール開場までに、利用者にとって利便性が悪い・危険であると感じるような箇所を出来得る限り取除きます。 利用者及びプール監視員に対するヒヤリハット図を作成し、施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼り付けます。	プール内突起箇所等危険な箇所を開場前に確認し水中ボンド、やすり、ペンキ等で取り除きました。 開場期間前に、プール内危険な箇所を見直し、ヒヤリハット図を作成し労働災害等の防止に努めました。	○	開場期間中であっても、利便性が悪い、危険性があると感じるような箇所について調査し、随時修繕を行います。
業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	巡回点検を月に2回実施し、不具合箇所の早期発見に努めます。また、開場期間中、責任者による始業終業チェックを毎日実施します。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価を75%以上取得	川辺 6/21 函体清掃 鶴ヶ峰 6/12 函体清掃 大貫谷 6/28 函体清掃 函体清掃終了後、晴天時随時タッチアップ作業を行いました。 高圧洗浄機を用いてトイレ内、プールサイド入口付近入念に清掃し開場に備えました。 開場期間中、利用者が快適に利用できるよう、毎日開場前のプールサンド、トイレ清掃、水中清掃を実施しました。雨や低気温で利用者がいない時間を使って高圧洗浄を実施し清潔感あるプールを提供しました。 外部モニタリング調査の施設の清潔さについては	○	利用者が快適に利用できるよう、毎日開場前・開場中・閉場後の清掃を徹底してまいります。

		<p>川辺</p> <p>プールの水質 100%</p> <p>施設建物の清潔さ 91.9%</p> <p>更衣室、ロッカーシャワー等の清潔さ 88.0%</p> <p>トイレの清潔さ 87.9%</p> <p>鶴ヶ峰</p> <p>プールの水質 100%</p> <p>施設建物の清潔さ 97.3%</p> <p>更衣室、ロッカーシャワー等の清潔さ 89.1%</p> <p>トイレの清潔さ 100%</p> <p>大貫谷</p> <p>プールの水質 100%</p> <p>施設建物の清潔さ 96.3%</p> <p>更衣室、ロッカーシャワー等の清潔さ 93.3%</p> <p>トイレの清潔さ 91.0%</p> <p>すべての項目で目標以上の評価をいただきました。</p>		
<p>業務運営 10</p> <p>(事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<p>営業前に、市街地における貴重な緑地空間である公園施設の景観を損なわせることがないように剪定を行います。</p> <p>また、安全確保のために営業期間中も随時剪定作業を行います。</p>	<p>川辺 6/12 剪定作業</p> <p>鶴ヶ峰 6/2 剪定作業</p> <p>大貫谷 6/3 剪定作業</p> <p>開場前に、委託業者剪定作業を行いました。</p> <p>開場期間中にも低木や雑草の剪定作業を行い、利用者に快適にご利用していただきました。</p>	○	<p>開場前に、緑地空間を損なわせることなく、利用者が安全に利用できるように剪定業務を行います。</p> <p>閉場期間中は、高木などで、根腐りしていないか、倒木の恐れがないかなど、巡回時に点検してまいります。</p>

<p>業務運営 11 (事業計画書 様式4:巡視・清掃)</p>	<p>開場期間中、利用者の安全確保を第一に捉え事故が起きないようにプールサイド、プール槽の点検と清掃を毎日実施します。また、更衣室・トイレの清掃においては、スタッフのジョブローテーションに組み込み毎日実施します。</p> <p>閉場期間中、巡回点検を月2回実施し、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、月例点検表を作成し市に報告します。</p>	<p>毎月巡回点検2回実施しました。</p> <p>【月例点検表】に記載</p> <p>開場期間中は、定期的に水底確認業務、毎時のトイレ確認・更衣室確認を行い利用者が快適に利用できるように徹底しました。</p> <p>閉場期間の点検作業時の注意点を再確認しました。</p>	<p>○</p> <p>引き続き開場期間中、毎日点検作業を行い安全安心のプールを提供いたします。</p> <p>閉場期間中は、巡回点検を毎月2回実施し不具合箇所の早期発見に努めます。</p>
<p>収支 (事業計画書 様式7:収入 確保、経費節減策)</p>	<p>修繕費予算の完全消化を見据えて、見積合せを行うことによる経費削減を図りながら効果的な修繕を行います。</p> <p>備品・消耗品等の支出について予算額を超過しないよう、各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより、経費を削減いたします。</p>	<p>川辺公園プール修繕 事務所アルミサッシ窓開閉修理 (有)菊池建設 ￥7,920</p> <p>鶴ヶ峰本町公園プール修繕 トイレ汚水配管清掃工事 富田屋管工(株) ￥341,000</p> <p>修繕合計¥348,920</p> <p>一括発注したことにより予算内に修繕費をおさえることができました。</p>	<p>○</p> <p>引き続き予算額を超過しないよう、見積合わせ、一括発注をしております。</p>